



粘り強く走り抜いた気仙地区駅伝

9月1日(火)、高田松原運動公園周回コースを会場に、気仙地区中学校駅伝競走大会が開催されました。男子は6区間、女子は5区間で、男女とも6校が出場しました。本校の特設駅伝部は、7月上旬から大会前日の8月31日まで、夏休み中も厳しい暑さの中で練習を重ね、この日に向けて力を高めてきました。

当日は雨が心配されましたが、曇り空で、時折小雨が降る程度にとどまり、気温の面では比較的走りやすいコンディションとなりました。レースでは、男子も女子も、選手たちが最後まで粘り強く走り抜き、仲間にしたすきをつなぎました。懸命に前へ進む姿からは、これまで積み重ねてきた努力が感じられました。その結果、男子は総合3位、女子は総合4位となりました。自己記録を更新し、納得のいく走りのできた生徒も多くいた一方で、思うような走りができず、悔しさが残った生徒もいました。今回感じた悔しさも、次への大切な力になります。

来年1月には「大船渡新春ロードレース大会」が予定されています。今回の経験を糧に、特設駅伝部の皆さんが再び目標に向かって挑戦していくことを期待しています。

